

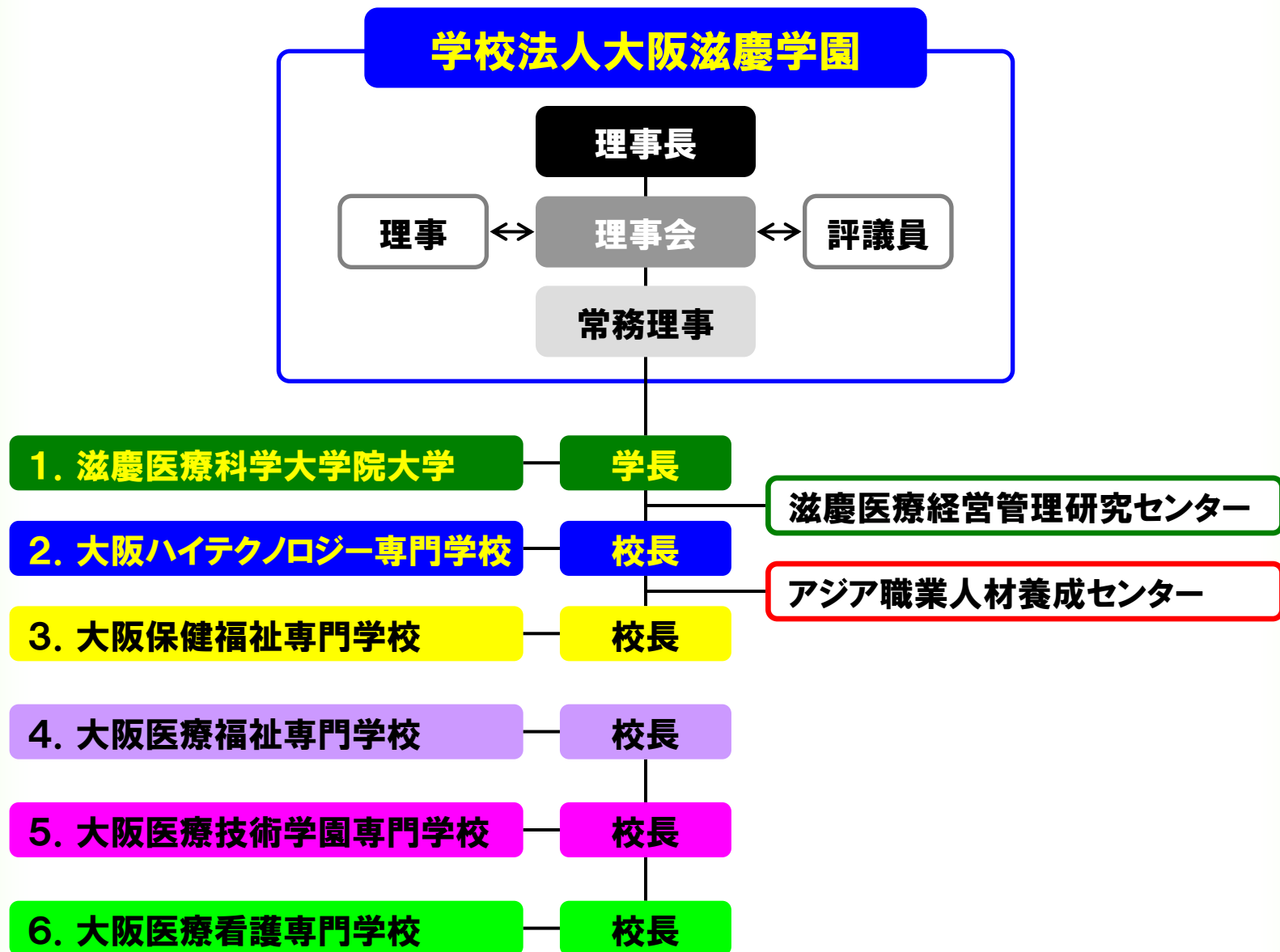
2012年07月30日 (月)

学校法人大阪滋慶学園の 合併・合作による 国際教育交流

学校法人大阪滋慶学園
常務理事 橋本 勝信

- I 学校法人大阪滋慶学園の組織
- II 学校法人大阪滋慶学園の教育理念
- III 学校法人大阪滋慶学園の国際教育の実践
 - ①: 国際教育とグローバル教育
 - ②: 大阪滋慶学園の海外研修参加者数
- IV 学校法人大阪滋慶学園と中国の大学との教育提携
 - ①: 中国との高等職業教育における合併・合作の提携先
 - ②: 合併・合作の内容
 - ③: 学校法人大阪滋慶学園の中国短期研修
 - ④: 合併・合作提携校の日本短期研修
 - ⑤: 日中短期研修と日本留学報告
 - ⑥: 合併学科設置の目的と多様化・高度化
- V 上海医療器械高等専科学校との日中合作教育
 - ①: 「合作調印」と「合作教育システム」
 - ②: 「中国初の臨床工学科設立」と「出向講義」
 - ③: 「臨床工学科」設置による「設備・教員研修」
 - ④: 国際型臨床工学モデルへの発展
 - ⑤: グローバルな視点に立つ国際人育成プログラム
 - ⑤-(1) 日本の医療関係の国家資格を持つ外国人の入国・在留について
- VI グローバル専門人材育成システム
 - ①: 中国人「臨床工学技士」の養成と、中国「臨床工学技士技術発展への貢献」
 - ②: アジア人「臨床工学技士」の養成と、アジア「臨床工学技士技術発展への貢献」
 - ②-(1) :アジア医療系人材養成の連携づくり-アジア臨床工学フォーラム
 - ②-(2) :アジア医療系人材養成の連携づくり-アジア臨床工学フォーラム開催概要
 - ②-(3) :アジア医療系人材養成の連携づくり-アジア臨床工学フォーラムプログラム
 - ③: 外国人医療従事者の養成と出身国の医療技術力up・発展への貢献
 - ④: 外国人企業従事者の養成と出身国の企業技術力up・発展への貢献
- VII 大阪滋慶学園への合併・合作学校出身留学生の進路
- VIII 合併学科調印・入学式・卒業式

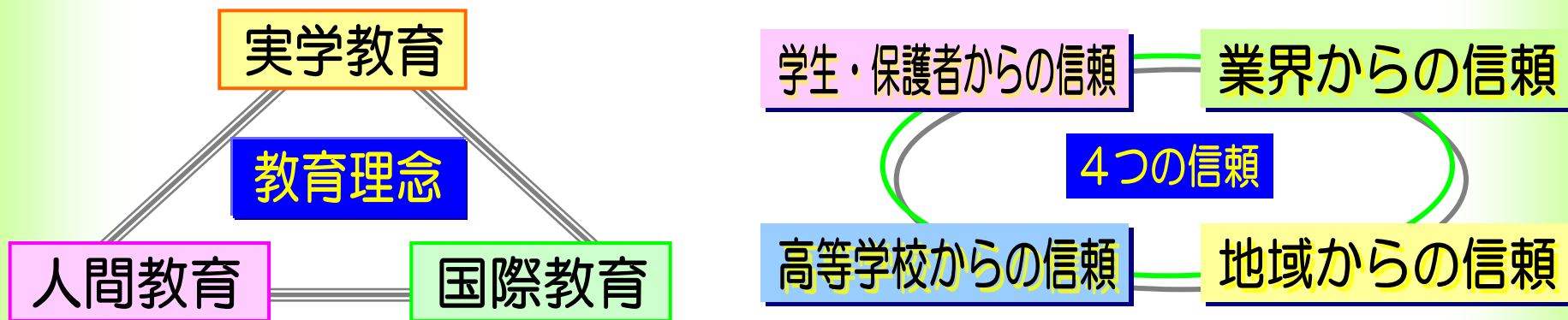
1 学校法人大阪滋慶学園の組織



II 学校法人大阪滋慶学園の教育理念

MISSION 私たちの教育使命は、高等職業人教育を通じて社会貢献をする。

VISION 私たちの教育理念は、実学教育・人間教育・国際教育である。





滋慶教育科学研究所

滋慶教育科学研究所(JESC)を1994年に設立し、学校運営、教育スキルアップを目指し、職員研修、滋慶教育科学学会を催す。

III 学校法人大阪滋慶学園の国際教育の実践

① 国際教育とグローバル教育

	年代区分	国際教育	海外研修
I	1987 (S.62) ~ 1992 (H.4) 提携: 5校	アメリカ合衆国西海岸のコミュニティカレッジよりも大学へ訪問することが中心	旅行会社との連携で、海外(アメリカ)の大学の見学・企業見学・観光で研修としていた
II	1993 (H.5) ~ 1998(H.10) 提携: 15校	高等職業教育として国際教育へ展開 アメリカコミュニティカレッジとの連携、15校提携 中国、大学との職業教育としての合弁学科設立へ	教育提携先確立(アメリカ: 5~8校)プログラム (①学内研修(講義・実習) ②学外研修(企業・病院) ③学生スポーツ・文化交流) + 観光旅行 ⇒ 研修プログラム 
III	1999 (H.11) ~ 2005(H.17) 提携: 21校 	高等職業教育提携へと進展し、One-Way から Two-Wayの国際教育へ 学生の訪問と学生の日本訪問、教育交流、米国・中国教員の技術研修などへ	教育提携先(アメリカ: 15校、中国: 6校) 教育研修プログラム + 観光プログラム ↓ 学生交流・実技実習のウエイトが多くなる ↓ 実技教育時間の増加(中国、医学実習etc) 学生交流・実践教育へ
IV	2006 (H.18) ~ 提携: 24校 中国: 11校 アメリカ: 12校	グローバル人材養成へと進展 中国からの提携大学より大阪ハイテクノロジー専門学校へ留学し、日本語学科(1年)から臨床工学技士科(1~4年)へ進学。卒業後、臨床工学技士の資格を取得し(14名)、日本の病院へ勤務(手術室、人工透析業務)。また、看護・作業療法士学科にも留学生が在学中。 日本から日本人学生がアメリカへ留学し、アメリカの大学病院で働いている。	中国・上海中医薬大学大学院(日本校)修士課程が設置され、2010年には第1号の修士(医科学修士)が誕生 実務留学と交流は高度分野へと拡大している 広州中医薬大学大学院(中薬学専攻)も2011年にスタート

② 大阪滋慶学園の海外研修参加者(1983～2011)の報告

回	元号(西暦)	アメリカ	中国	計
第1回	昭和58年(1983年)	37	38	75
第2回	昭和59年(1984年)	33	21	54
第3回	昭和60年(1985年)	49	27	76
第4回	昭和61年(1986年)	48	30	78
第5回	昭和62年(1987年)	43	33	76
第6回	昭和63年(1988年)	92	16	108
第7回	平成01年(1989年)	54	0	54
第8回	平成02年(1990年)	123	0	123
第9回	平成03年(1991年)	53	0	53
第10回	平成04年(1992年)	38	0	38
第11回	平成05年(1993年)	358	28	386
第12回	平成06年(1994年)	478	93	571
第13回	平成07年(1995年)	337	138	475
第14回	平成08年(1996年)	928	119	1047
第15回	平成09年(1997年)	791	93	884

回	元号(西暦)	アメリカ	中国	計
第16回	平成10年(1998年)	927	88	1015
第17回	平成11年(1999年)	1175	89	1264
第18回	平成12年(2000年)	1284	82	1366
第19回	平成13年(2001年)	1187	85	1272
第20回	平成14年(2002年)	932	77	1009
第21回	平成15年(2003年)	896	0	896
第22回	平成16年(2004年)	921	122	1043
第23回	平成17年(2005年)	910	149	1059
第24回	平成18年(2006年)	820	153	973
第25回	平成19年(2007年)	826	167	993
第26回	平成20年(2008年)	618	161	779
第27回	平成21年(2009年)	460	134	594
第28回	平成22年(2010年)	591	87	678
第29回	平成23年(2011年)	578	96	674
合計		15587	2126	17713

IV 学校法人大阪滋慶学園と中国の大学との教育提携

① 中国との高等職業教育における合併・合作の提携先

年代	国際交流学校名	交流学科	交流の目的
1985年	国立広州中医学院（広州中医薬大学）	漢方薬学	漢方薬学を学ぶため2～3日のセミナー
1993年	広州中医薬大学	第1回日中健康シンポジウム	大阪医療と健康をテーマに、広州でシンポジウムを開く（現在、18回の日中健康シンポジウムを開催）
1996年	廣東医学院（合併）	医学検査学科（5年）	日本の臨床検査技師教育を目的とする
1997年	廣東医学院（合併）	医学情報管理学科（4年）	病院の情報処理人材育成
	広州中医薬大学（合併）	医学コンピュータ応用学科（3年）	
1998年	廣東医学院（合併）	看護（3年）⇒高級看護（4年）	看護師養成の教育レベルアップ
1999年	広州中医薬大学（合併）	臨床工学（3年）	医療機器の修理人材育成
2000年	同済大学（合併）	医学情報技術科（3年）	病院情報処理人材養成
2001年	廣東医学院（合併）	心理医学科（5年）	患者カウンセリングの出来る人材養成
	広州中医薬大学（合併）	中医看護（4年）	看護師養成の教育レベルアップ
	上海医療器械高等専科学校（合作）	臨床工学科（3年）	日本の臨床工学技士教育を目的とする
	首都医科大学	医学検査学科（3年） 看護学科（3年）	臨床検査教育のレベルアップ 看護師養成教育の確立とレベルアップ
2002年	深圳職業技術学院（合併）	医療電子工学科（3年）	医療機器修理と日本の臨床工学技士教育を目的とする
2006年	上海中医薬大学大学院（合作）	医科学修士（3年）	日本校設置、鍼灸専攻【医科学修士（修士論文作成）】
2007年	広東薬学院	薬学科（4年）	日本の薬学の知識を取得し、日本語学習・日本への留学・日本企業への就職
2008年	広州番禺職業技術学院（合併）	玩具ロボット（3年）	日本側より、おもちゃとロボット技術を提供する
	嶺南職業技術学院（合併）	日本語（3年）	私立の職業技術学院 日本への留学と職業教育
2010年	北京吉利大学（合併）	日本語（3年）	中国・吉利自動車の設置した私立大学 日本への留学
	上海立達職業技術学院（合併）	日本語（3年）	上海市公害の私立の職業技術学院 日本への留学
2011年	広州中医薬大学大学院（合作）	医学科学修士（3年）	中薬学専攻で漢方系の学習を対象とする【医学科学修士（修士論文作成）】
	山東医学高等専科学校（合作）	臨床工学科（3年）	日本の臨床工学技士教育を目的とする

② 合併・合作の内容

合併学科

カリキュラム開発・設備などを導入、
教員研修(日本学校、企業・病院研修)、
学生交流

合作学科

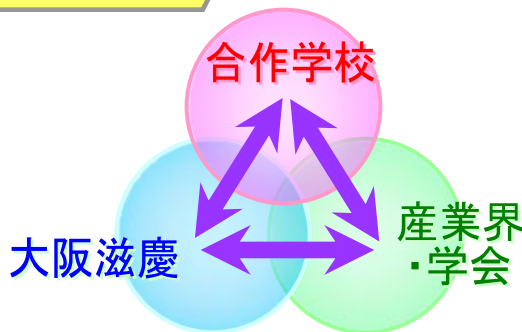
カリキュラム開発、企業より設備提供、
日本より教員派遣(講義etc..)、
教員研修(日本学校、企業・病院研修)

教員研修

合併・合作提携学校の教員の日本研修(1ヶ月~1年)総数：**90名**※(1997年~2012年04月末)
研修教員は、大阪滋慶学園5校の専門学科教員室へ配属
(※学生の来日短期研修引率教員も含む)

日本語研修	----	日本語学科での日本語学習
専門研修	----	専門学科のカリキュラム・講義・学内実習・インターンシップ・就職
教職員研修	----	日本の学科・学校運営システム(学生募集・学生面談・就職指導)
企業・病院研修	----	専門学科の産業界の状況を知る(見学・実習)

合作学科運営



- ・ 産学連携が強い
- ・ 日本より5~6教科の講義、実習指導者を派遣し、5~6科目の集中講義・実習教育を担当
- ・ 派遣講師(学会先生、大学先生、本校教員、企業技術者etc)

③ 学校法人大阪滋慶学園の中国短期研修



I. 中国短期研修

A 日中健康学会(シンポジウム)

<基本テーマ> 「現代医学と伝統医学の調和が肩を並べて健康を促進する」

共同開催 広州中医薬大学、広東薬学院と大阪医療技術学園専門学校
開催回数 第1回・1993年12月～第18回・2011年12月
参加学生数 日本学生延数:1,409名

広州中医薬大学生延数:749名
広東薬学院大学生延数:217名

毎回のテーマと内容 「高血圧症と糖尿病」「健康と美容」「運動と健康」などを設定し、
教員発表2～3題・学生発表2～3題(各20分)
(総論文発表数 約90題)

提携大学との交流 広州中医薬大学、広東薬学院 (日中健康学会、文化スポーツ交流)
廣東医学院 (医学教育討論、医学基礎、文化スポーツ交流)
深圳職業技術学院 (学生交流、学校見学etc...)



B 医学教育研修

<基本目的> 「医学基礎(生理学、解剖学etc...)と、実践学(鍼灸、骨傷等)」を学ぶ(5日間)
文化・スポーツ交流

<実施大学>
(首都医科大学)(上海中医薬大学)(上海医療器械高等専科学校)

<参加学校>
大阪医療技術学園専門学校、大阪ハイテクノロジー専門学校

<参加学生数>
2004年-2011年 大阪医療技術学園専門学校学生延数:320名
2004年-2011年 大阪ハイテクノロジー専門学校学生延数:440名



④ 合併・合作提携校の日本短期研修

II. 日本短期研修

<基本目的>

「日本の職業・高度技術と文化を学び、日本学生・企業人との交流」

<共同開発>

大阪ハイテクノロジー専門学校

深圳職業技術学院

上海医療器械高等専科学校

<研修内容>

- (1) 4校学校見学と紹介
- (2) 日本語教育
- (3) 臨床工学技士教育
- (4) 日本の職業教育システム
- (5) 日中学生交流(課題研究発表)
- (6) 病院見学(3~4病院)
- (7) 企業研修(3日ニプロ透析研修)
- (8) 企業見学(3社)
- (9) 大阪・京都・奈良の見学
- (10) 学生交流食事会etc
- (11) 修了証書授与式

<参加学生数>

2004年~2012年4月末 合計 420名



⑤ 日中短期研修と日本留学報告

2012年04月末現在

大阪滋慶学園

中国提携先大学

大阪医療技術学園専門学校
薬業科

大阪ハイテクノロジー専門学校
鍼灸スポーツ学科

大阪ハイテクノロジー専門学校
柔道整復師学科

大阪医療技術学園専門学校
鍼灸師学科
鍼灸健康美容学科

大阪ハイテクノロジー専門学校
柔道整復スポーツ学科

日中健康学会(参加者:1,409名)

医学解剖研修(参加者:760名)

日本教員による中国合作大学出張講義(96名)

日本学生による中国留学(5名)

大阪滋慶学園の教職員訪問(25名)

以上、合併・合作大学への訪問総数:2,295名

広州中医薬大学

上海中医薬大学

廣東医学院

上海医療器械高等専科学校

廣東薬学院

深圳職業技術学院

大阪ハイテクノロジー専門学校
日本語学科

大阪ハイテクノロジー専門学校
臨床工学技士科

大阪保健福祉専門学校
看護学科

大阪医療技術学園専門学校
臨床検査技師科
薬業科

大阪医療福祉専門学校
理学療法士学科
作業療法士学科

学生の日本一ヶ月短期研修(参加者:420名)

中国教員の日本研修(参加者:86名)

中国学生による日本・大阪滋慶学園への留学(74名)

中国提携大学の管理職者による日本訪問(70名)

上海中医薬大学大学院教員の招聘(25名)

以上、中国からの日本訪問総数:675名

廣東医学院

廣東薬学院

上海医療器械高等専科学校

上海中医薬大学

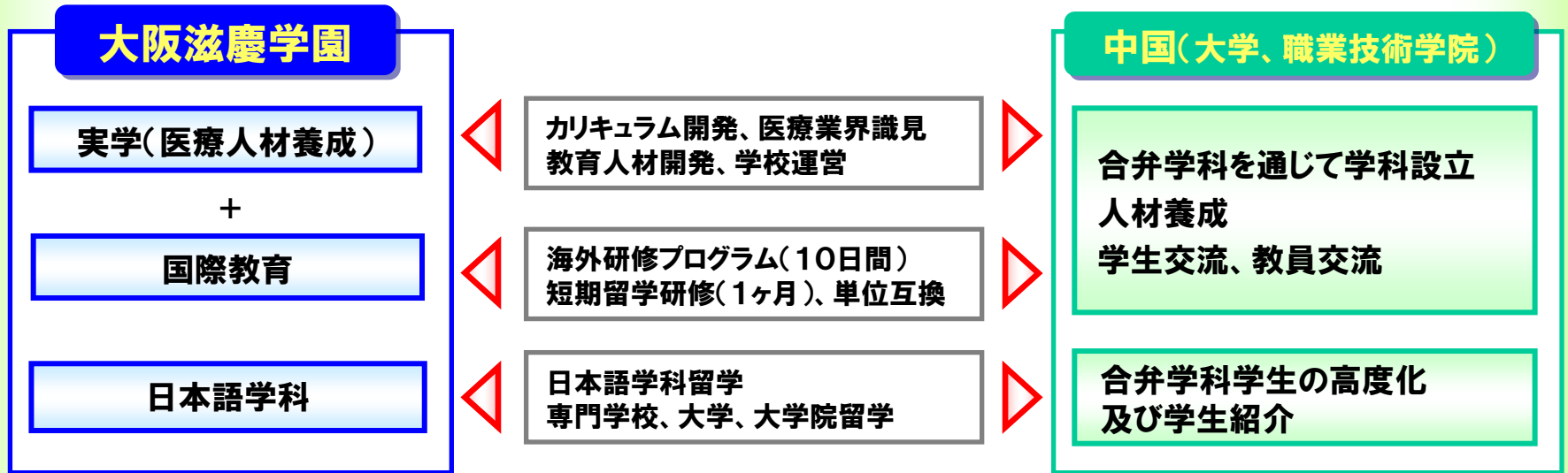
深圳職業技術学院

首都医科大学

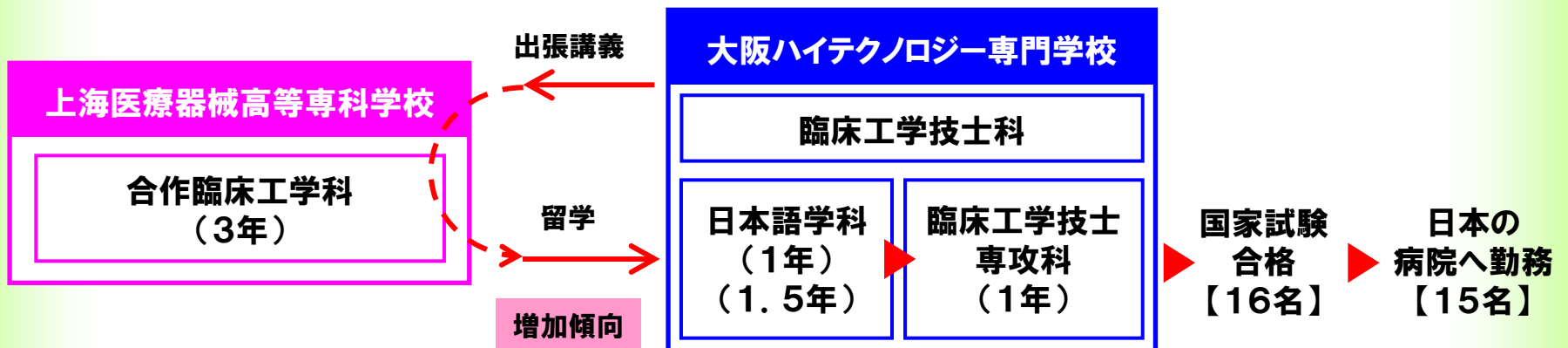
同濟大学

広州中医薬大学

⑥ 合併・合作学科設置の目的と多様化・高度化



Case:A・・・臨床工学技士(医療系国家資格)のモデル



中国合弁学科専攻学生数統計表

平成24年7月現在

学校名	合弁学科名	年限	在校生数	卒業生数
廣東医学院	医学検査学科	5年	3,695名	5,972名
	医学情報管理学科	4年		
	看護学科	4年		
	心理医学学科	5年		
	生物医学工程学科	5年		
広州中医薬大学	医学コンピュータ応用学科	3年	0名	544名
	臨床工学学科	3年		
	中医看護学科	4年		
同済大学	医学情報技術学科	3年	0名	103名
上海医療器械高等専科学校	臨床工学学科(合作)	3年	257名	629名
首都医科大学	医学検査学科	3年	0名	357名
	看護学科	3年		
深圳職業技術学院	医療電子工学科	3年	713名	1222名
	看護学科	3年		
	日本語学科	3年		
広東薬学院	薬学学科	4年	36名	144名
総数			4,701名	8,971名

(参考) 学生の進路・就職の状況

2011年度(平成23年度) 大阪滋慶学園5校全体の卒業生の進路

進路	人数
①:就職	5
②:進学	10
③:帰国	2
合計	17

※大阪ハイテクノロジー専門学校日本語学科を
含む

①:就職先	
河内総合病院	1名
大阪暁明館病院	1名
北野病院	1名
大野記念病院	1名
牧リハビリテーション病院	1名
合計	5名

②:進学先	
【専門学校】	
大阪ハイテクノロジー専門学校	6名
臨床工学技士専攻科	5名
専攻科(臨床工学技士専攻)	1名
専門学校ICSカレッジオブアーツ	1名
【大学】	
大阪経済大学	1名
大阪国際大学	1名
神戸夙川学院大学	1名
合計	10名

